

**夜間外来受付業務受託者選定プロポーザル
企画提案書作成要領**

平成30年8月

地方独立行政法人新小山市民病院

事 務 部

1. 企画提案書の内容

次の事項について提案すること。業務内容については「夜間外来受付仕様書」を参照すること。

(1) 基本的考え方

ア 参加にあたっての企業ビジョンと取組方針

イ 夜間外来受付業務に対する基本的考え方

(2) 業務受託実績

300床以上の電子カルテ導入病院における夜間外来受付業務受託実績

(3) 業務運営

ア 組織運営

イ 業務品質の改善・向上策

ウ 当院への支援体制

(4) 配置人員

ア 総括責任者の経歴・実務経験

イ 安定経験者の人員配置

ウ 業務遂行に必要な人材の確保の体制および人選基準

エ 人員配置計画表

(5) 患者満足度

ア 患者満足度の向上策

イ 患者トラブル・クレームの未然防止策および発生時の対応

(6) 危機管理

ア 災害時における対応

イ 近隣で発生し得る大規模事故の対応

ウ 大規模感染症発生時の対応

エ 従事者に於ける個人情報保護の適切な取扱いに対する取組み

(7) 教育・研修

ア 研修の種類・方法

イ 従事者のモチベーション向上策

ウ 接遇の質の向上策

(8) 現金管理体制

(9) 病院経営への貢献

(11) 救急受付の迅速化

(10) コスト

ア 概算見積金額（税抜／月額）

イ アに対する積算表（可能な限り詳細に）

2. 提出部数

別途お知らせする。

3. 体裁

様式任意とする。

4. 評価基準

プロポーザルの評価は「1. 企画提案書の内容」の各項目に沿って行うほか、プレゼンテーション及びヒアリングの際の提案者の態様も評価の対象とする。

5. 評価が同点となった場合の措置

評価の採点の合計点が同点の場合は、採点基準「評価項目（大）」の合計点によって決定する。なおも同店の場合は、当該者のクジ引きにより決定する。

6. 評価結果の通知

評価の実施後、すべての提案者に対して結果を **FAX** にて通知する。

7. 提案書の取扱い

提出された提案書等は返却しない。

8. 留意事項

(1) 提案者が次の事項に該当した場合は、失格とする。

- ア 企画提案書の提出期限を過ぎて提出した場合
- イ 募集要項に定める手続き等に違反した場合
- ウ 企画提案書等に虚偽の記載をした場合
- エ 接触の禁止

当院職員および本件関係者に対して、本件提案についての接触を禁ずる。接触の事実が認められた場合には失格となる場合がある。

(2) 企画提案書を提出した後に辞退する場合は、様式任意による書面にて申し出ること。

(3) 選定された受託者は、本業務を一括して第三者に委託し、または請け負わせることは出来ない。ただし、業務の一部について予め当院が認めた場合はこの限りではない。

(4) 書類提出後の追加及び修正は、一切認めない。

(5) 提出書類の作成及びプレゼンテーションに係る費用については、提案者の負担とする。

(6) プレゼンテーションおよびヒアリングの際は、現場における総括責任者（配置予定者）の出席を求めます。